

神戸大学のカリキュラム・ポリシーに基づき、海事科学部は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、基礎教養科目、総合教養科目、高度教養科目、外国語科目、初年次セミナー、キャリア科目、情報科目、健康・スポーツ科学及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の科目を開設する。
 - 地球規模の問題を解決するために不可欠な科学・工学に関する基礎学力を修得することができるよう共通専門基礎科目および学部共通科目を開設する。
 - 持続可能な社会の実現に必要な教養を身につけることができるよう高度教養科目および学部共通科目を開設する。

さらに学科・コースごとに以下の専門科目を開設する。

・グローバル輸送科学科

- 地球規模での輸送・物流活動に関わる基礎から応用までの能力を身につけることができるよう学科共通科目必修科目を開設する。
- 安全で効率的な輸送・物流ネットワークを構築するために、輸送分野のグローバルリーダーとしての能力を身につけることができるよう学科共通科目選択科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・実技・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習・実験・実習及び実技科目については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容、実技等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

(航海マネジメントコース)

- 国際海上輸送活動に関わる基礎から応用までの知識と技術を修得することができるよう第一専門科目を開設する。
- 安全で効率的な国際海上輸送ネットワークを構築するために、国際海上輸送分野のグローバルリーダーとしての能力を身につけることができるよう第二専門科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・実技・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体

験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- 講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- 演習・実験・実習及び実技科目については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容、実技等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

(ロジスティクスコース)

- 地球規模の交通・物流システムの設計／構築・評価、管理運用に関わる問題を計画論的視点から解決する能力を身につけることができるよう輸送計画分野科目を開設する。
- 国際経済・交通・物流活動に関わる問題を経営数理的視点から解決する能力を身につけることができるよう経営数理分野科目を開設する。
- 経営数理的視点と計画論的視点とを統合して問題を解決する能力を身につけることができるようコース共通科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・実技・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- 講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- 演習・実験・実習及び実技科目については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容、実技等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

・海洋安全システム科学科

- 理工学分野における必要な基礎学力的知識および幅広い応用力的知識を修得する能力を身につけることができるよう学科専門基礎科目を開設する。
- 安全・安心のできる海上輸送と社会基盤システムの構築に貢献できる能力を身につけることができるよう学科専門科目を開設する。
- 地球環境の保全と評価・分析分野での利用・応用に貢献できる能力を身につけることができるよう学科専門科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・実技・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- 講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

- ・演習・実験・実習及び実技科目については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容、実技等により、学修目標に即して多角的、包括的な方法で到達度を判定する。

・マリンエンジニアリング学科

- 持続可能な社会の実現に不可欠な工学に関する基礎学力を身につけることができるよう学科共通科目を開設する。
- メカトロニクス技術や船用機関及びマリンエンジニアリング関連機器技術を理解し、活用・発展できる能力を身につけることができるよう、第一専門科目、機関マネジメントコース・メカトロニクスコース第二専門科目を開設する。
- 技術的観点からシステム全体を把握し、管理・評価できる能力を身につけることができるよう、第一専門科目、機関マネジメントコース・メカトロニクスコース第二専門科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・実技・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多角的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習・実験・実習及び実技科目については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容、実技等により、学修目標に即して多角的、包括的な方法で到達度を判定する。

海事科学部グローバル輸送科学科(航海マネジメントコース)カリキュラムマップ

		1年次				2年次				3年次				4年次				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	情報基礎		情報科学1	情報科学2													
		健康・スポーツ科学実習基礎		健康・スポーツ科学実習1	健康・スポーツ科学実習2													
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	キャリア科目	キャリア科目	キャリア科目														
創造性	複眼的に思考する能力	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目										
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を通じ合える能力	外国語第1	外国語第1	外国語第1	外国語第1	Advanced English	Advanced English	Advanced English	Advanced English									
		外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II初級	外国語第II中級	外国語第II中級									
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力	総合科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	総合教養科目	
専門性	地球規模の問題を解決するために不可欠な科学・工学に関する基礎学力	共通専門基礎科目	共通専門基礎科目	共通専門基礎科目	共通専門基礎科目	共通専門基礎科目	共通専門基礎科目											
	持続可能な社会の実現に必要な教養	地勢学1	地勢学2	海事社会学-1 海洋学1	海事社会学-2 海洋学2	海事政策論1 経済学 I-1	海事政策論2 経済学 I-2 気象学1 海洋鉱物・エネルギー資源概論	高度教養科目 気象学2	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目
	地球規模での輸送・物流活動に関わる基礎から応用までの能力					基礎プログラミング1	基礎プログラミング2	応用プログラミング1	応用プログラミング2									
	安全で効率的な輸送・物流ネットワークを構築するために、輸送分野のグローバルリーダーとしての能力					経済学 II-1	経済学 II-2	海運経済論1	海運経済論2	経営組織論1	経営組織論2	会計学						
	国際海上輸送活動に関わる基礎から応用までの知識と技術					システム工学1	システム工学2						海上保険論					
						海事環境工学1	海事環境工学2						経営戦略論					
						海技実習 アクアティックススポーツ	海事労働法1 航海電子基礎論1	海事労働法2 航海電子基礎論2	リーダーシップ1	リーダーシップ2			船舶安全学	運動科学A	運動科学B			
						リーダーシップ演習1	航海学2-1	航海学2-2	リーダーシップ演習2				船舶衛生1	船舶衛生2				
						航海学1-1	航海学1-2	航海計器学1-1	航海計器学1-2	船舶通信管理1			船舶通信管理2					
						船舶工学1-1	船舶工学1-2	操船学1-1	操船学1-2	海洋気象学1	海洋気象学2		航海学演習2					
	安全で効率的な国際海上輸送ネットワークを構築するために、国際海上輸送分野のグローバルリーダーとしての専門的能力					海上交通法1-1	海上交通法1-2	航海力学1	航海力学2	海上貨物輸送論1	海上貨物輸送論2	航海マネジメント学実験2						
						船舶機関学通論1	船舶機関学通論2	海上交通法2-1	海上交通法2-2	海事英語2-A	海事英語2-B	航海マネジメント学実験3						
					船舶実習1	海事法規1	海事法規2											
											船舶実習2							
					操船シミュレータ演習	海事英語1-A	海事英語1-B	航海学演習1-A	航海学演習1-B			船舶工学2	海上交通心理学1	海上交通心理学2				
					流体力学1-1	流体力学1-2	レーダARPA演習	航海マネジメント学実験1			海難論	海上交通工学1	海上交通工学2					
				材料力学1-1	材料力学1-2	学内船舶実習1	学内船舶実習1	学内船舶実習2	学内船舶実習2		海事実用英語	船舶管理論1	船舶管理論2					
				電気電子工学1	電気電子工学2			航海計器学2-1	航海計器学2-2			学内船舶実習3	学内船舶実習3					
								操船学2-1	操船学2-2									
								航海学3-1	航海学3-2									

注1 すべての学生が履修する共通の科目(基礎教養科目、総合教養科目、高度教養科目、外国語科目、初年次セミナー、キャリア科目、情報科目、健康・スポーツ科目)は青文字で記載しています。専門科目は黒文字で記載してください。

2 できるだけ具体的な科目名を記載するものとする。

活動に関わる問題を経営数理的視点から解決する能力							最適化法1	最適化法2	情報管理論1	情報管理論2		情報ネットワークとeビジネス				
							計算機システム論1	計算機システム論2	リスクマネジメント論1	リスクマネジメント論2						
							経営管理論1	経営管理論2								
経営数理的視点と計画論的視点とを統合して問題を解決する能力									プロジェクト演習		輸送ビジネスのための英語					
																特別研究2-a

注1 すべての学生が履修する共通の科目(基礎教養科目、総合教養科目、高度教養科目、外国語科目、初年次セミナー、キャリア科目、情報科目、健康・スポーツ科目)は青文字で記載しています。専門科目は黒文字で記載してください。
2 できるだけ具体的な科目名を記載するものとする。

海事科学部海洋安全システム科学科カリキュラムマップ

		1年次				2年次				3年次				4年次				
		前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		
		第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	
人間性	自ら主体的に学修する態度とそれに必要な能力	情報基礎 健康・スポーツ科学実習基礎	情報科学1 健康・スポーツ科学実習1	情報科学2 健康・スポーツ科学実習2														
	他の分野の人々と協働して課題解決にあたる能力	初年次セミナー 海事科学通論	キャリア科目	キャリア科目														
創造性	複眼的に思考する能力	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目	基礎教養科目										
国際性	異なる文化の人々と外国語で意思を届け合える能力	外国語第I 外国語第II初級	外国語第I 外国語第II初級	外国語第I 外国語第II初級	外国語第I 外国語第II初級	Advanced English 外国語第II初級	Advanced English 外国語第II初級	Advanced English 外国語第II中級	Advanced English 外国語第II中級	Advanced English 外国語第II初級	Advanced English 外国語第II初級	Advanced English 外国語第II中級	Advanced English 外国語第II中級	Advanced English 外国語第II初級	Advanced English 外国語第II中級	Advanced English 外国語第II中級	Advanced English 外国語第II中級	
	文化、思想、価値観の多様性を受容するとともに、多分野にまたがる地球的課題を理解する能力	コミュニケーション英語A コミュニケーション英語B	コミュニケーション英語C ライティング英語A	コミュニケーション英語D ライティング英語B	第III外国語 ライティング英語C	第III外国語 ライティング英語D	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」	第III外国語 高度教養科目「外国語セミナー」
	環境法概論1 環境法概論2	経営管理論1 経営組織論1	経営管理論2 経営組織論2															
専門性	地球規模の問題を解決するために不可欠な科学・工学に関する基礎学力	共通専門基礎科目	共通専門基礎科目	共通専門基礎科目	共通専門基礎科目	共通専門基礎科目	共通専門基礎科目											
	持続可能な社会の実現に必要な教養	地勢学1 地勢学2	海洋学1	海洋学2	海事政策論1 経済学1-1	海事政策論2 経済学1-2	高度教養科目 気象学1 気象学2	高度教養科目 気象学2	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	高度教養科目	
	理工学分野における幅広い応用的知識を修得する能力				海洋安全システム科学通論 流体力学1-1 材料力学1-1 電気電子工学1 物理化学II-1 災害科学基礎論1 自然エネルギー工学1	物理化学I 流体力学1-2 材料力学1-2 電気電子工学2 物理化学II-2 災害科学基礎論2 自然エネルギー工学2	エネルギー・環境・経済論		海洋安全システム科学実験1	海洋安全システム科学実験1	海洋安全システム科学実験2	海洋安全システム科学実験2						
	安全・安心のできる海上輸送と社会基盤システムの構築に貢献できる能力						応用数学3-1 応用数学4-1 数値計算科学1 海洋安全工学概論1 物理化学III-1 電磁気学1 大気環境学1 環境生態学	応用数学3-2 応用数学4-2 数値計算科学2 多変量解析論2 海洋安全工学概論2 資源工学 物理化学III-2 電磁気学2 サブアトミック物理化学 大気環境学2	船舶工学I-1 ロジスティクス概論	船舶工学I-2	浮体応用安全科学1 機能性無機材料1 水素エネルギー工学1	浮体応用安全科学2 機能性無機材料2 水素エネルギー工学2						
地球環境の保全と評価・分析分野での利用・応用に貢献できる能力								環境放射能動態学1 放射線計測学1 気象情報解析論1 内海環境学1 海洋観測解析論1 環境分析化学	環境放射能動態学2 放射線計測学2 気象情報解析論2 地球流体力学1 内海環境学2 海洋観測解析論2	粒子ビーム応用分析学1 放射線影響評価論1 地球流体力学1 環境シミュレーション学1	粒子ビーム応用分析学2 放射線影響評価論2 地球流体力学2 環境シミュレーション学2 海洋微生物学							

注1 すべての学生が履修する共通科目(基礎教養科目、総合教養科目、高度教養科目、外国語科目、初年次セミナー、キャリア科目、情報科目、健康・スポーツ科目)は青文字で記載しています。専門科目は黒文字で記載してください。
2 できるだけ具体的な科目名を記載するものとす。

